

プランクトン検鏡結果のお知らせ

本日午前9時から浦ノ内湾のプランクトン調査を行いましたので、結果をお知らせします。

検鏡の結果、魚類に対して有害なシャットネラ属が最高で4,250cells/ml、カレニア・ミキモイが最高で120cells/ml確認されました。

シャットネラ属は全ての観測点で漁業被害が想定される細胞密度を超えています。

慎重な養殖管理をお願いします。

海や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

プランクトン (cells/ml)

		シャットネラ属	カレニア・ミキモイ	ジャイロディニウム属	珪藻類
中学校前	0m	1	0	80	5,000
	2m	80	30	30	500
	透明度: 2.4m	780	120	60	300
目ノクソ	0m	3	0	130	2,600
	2m	620	20	60	600
	透明度: 2.3m	900	0	120	350
光松	0m	1	0	150	2,250
	2m	4,250	40	30	300
	透明度: 2.0m	1,140	0	8	300
大鹿	0m	1	0	60	1,400
	2m	1,800	30	80	200
	透明度: 2.0m	820	0	10	50
水試小割前	0m	2	0	50	150
	2m	30	10	30	100
	透明度: 2.8m	590	0	40	300
鳴無	0m	0	0	50	
	2m	740	20	60	
	透明度: 2.5m	2,100	0	310	



漁業被害が想定される細胞密度

- ・シャットネラ属:
10~100cells/ml(魚類のへい死)
- ・カレニア・ミキモイ:
数百~数千cells/ml(魚類等のへい死)

「環境調査結果のお知らせ」はホームページでもご覧いただけます。 <http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/040409/akashiojoho.html>